

第3回 日本Uremic Toxin研究会 学術集会

会期 2019年4月20日(土)
【受付開始】12:30～ 【プログラム開始】13:00～

会場 ベルサール八重洲
3F Room1+2+3

基調講演 座長：石井 秀樹 先生（名古屋大学 循環器内科学 講師）

Uremic Toxinをターゲットとした 腎臓病治療

演者：深水 圭 先生（久留米大学医学部 内科学講座 腎臓内科部門 主任教授）

特別講演 座長：田村 功一 先生（横浜市立大学医学部 循環器・腎臓・高血圧内科学 主任教授）

超高齢社会の心血管治療戦略と 尿毒症毒素

演者：吉田 雅幸 先生（東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科先進倫理医科学分野 教授）

※学術集会にて発表された演題の中より特に優れたものを演題賞として表彰します。
演題賞は最優秀演題賞1題、優秀演題賞2題

※学術集会終了後、表彰、懇親会を行います。
開始時間は19:30を予定していますが登録演題により開始時間が変わります。

共催：日本Uremic Toxin研究会、株式会社クレハ

運営事務局：(株)メディカル東友 コンベンション事業部

〒243-0012 神奈川県厚木市幸町9-10 第2ファーマルビル2F TEL: 046-220-1705 FAX: 046-220-1706 E-mail: jut@mtoyou.jp

参加費

- 医師・研究者 ……………2,000円
- メディカルスタッフ ……1,000円
- 学部学生 …………… 無料
- 企業 ……………5,000円

一般演題受付中：2019年2月1日(金)まで

<http://jut.umin.jp/>

日本Uremic Toxin研究会の発展に向けて

腎臓病における尿毒素の病態生理学的重要性が再認識され、尿毒素に興味を持つ様々な分野の臨床家や研究者が集い、第2回 日本Uremic Toxin研究会学術集会在開催されました。合計102名が参加し、16名の演者が最新の研究成果を発表し、活発な議論が行われました。研究会においては尿毒素の持つ新たな側面が示され、今後の診療および新規治療法の開発に役立つものとなりました。また、若手研究者に対する表彰も行われ、尿毒素に関連する研究領域の活性化に繋がったものと思われまます。今後も、尿毒素の持つバイオマーカーの側面、代謝・栄養学的観点、メタボロミクス、透析による除去など、様々な観点からの研究の発展および臨床応用が期待されています。



日本Uremic Toxin研究会 代表世話人 南学 正臣
東京大学 腎臓内科学 内分泌病態学 教授

前回(第2回 日本Uremic Toxin研究会学術集会)開催模様



会場案内図 ※日本橋エリアには「ベルサール」が2会場ございます。ご注意ください。



ベルサール八重洲 3F Room1+2+3

東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル2・3F ベルサール八重洲

- 「日本橋駅」A7出口 直結(東西線・銀座線・浅草線)
- 「東京駅」八重洲北口 徒歩3分(JR線・丸の内線)